フィルター掃除

エアフィルターのホコリなどの汚れをエアコンが自動できれいにします。汚れの気になるときは、手動（リモコン）でもフィルター掃除できます。

フィルター掃除について

- エアフィルターのゴミをダストボックスに集め取る運転です。
- エアフィルターは、取り外してお手入れもできます。▶32ページ
- 室内温度が 10℃以下のときは、エアフィルターを保護するためフィルター掃除を行いません。

お知らせ

- 自動フィルター掃除を「切」にして手動フィルター掃除をしている場合、毎日行わないとフィルターのゴミが取りきれない場合があります。
- 製品を保護するため、フィルター掃除ができない場合があります。



（手動フィルター掃除の場合）

＊しばらくすると表示部は通常表示にもどります。

■フィルター掃除の動き

- フラップ（上下風向調節羽根）を閉じ、約３分間運転を行います。
- 本体のおそうじランプ（緑）が点灯します。



使ってみよう

自動フィルター掃除

- 積算で６時間以上、運転した後に運転を停止すると自動フィルター掃除を行います。
- 設定切換で「フィルターそうじ入」設定すると、約 24 時間以上、運転を続けると運転を中断してフィルター掃除を行います。終了後、運転を再開します。初期設定は「フィルターそうじ入」になっています。▶30ページ

手動フィルター掃除

停止中に

フィルター掃除 を押す。

フィルター掃除

フィルター掃除を行います。

- 本体のおそうじランプが点滅、あるいは ダストボックス おそうじ が表示されているときは、フィルター掃除できません。ダストボックスをお手入れしておそうじサインをリセットしてください。▶34～37ページ

■自動フィルター掃除を取り消したいとき

- 設定切換にて、「フィルターそうじ切」に設定してください。▶30ページ

お手入れ早見表

■各部品の取外し・取付け

前面パネル ▶38, 39ページ

ダストボックス、ダストブラシ ▶34～37ページ

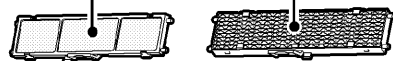
エアフィルター、光触媒空清フィルター、銀除菌・アレル除去フィルター ▶40, 41ページ

⚠注 意

●お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
●室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。

お手入れ不要　約10年で交換 ▶40～42ページ

光触媒空清フィルター（黒色）
銀除菌・アレル除去フィルター（灰色）

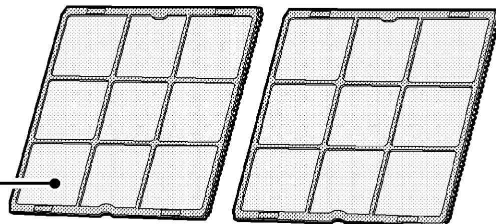


■汚れの気になるとき

そうじき または 水洗い

●掃除機でホコリを吸い取り、汚れのひどいときは、ぬるま湯または水で約10～15分つけおき洗いをする。
●お手入れの際、フィルターはこすり洗いしないでください。
●つけおきする場合は、フィルターを枠から出さないでください。
●つけおき後は、軽く水切りをし、日陰でよく乾かしてください。
●水切りの際はフィルターをしぼらないでください。

光触媒空清フィルター（黒色）を右側、
銀除菌・アレル除去フィルター（灰色）は左側に取り付けます。



お手入れ不要　自動フィルター掃除 ▶31ページ

エアフィルター（白色）

フィルターそうじを「切」にしている場合など、
ご自分でおそうじ運転していただくこともできます。
手動フィルター掃除 ▶31ページ

お知らせ

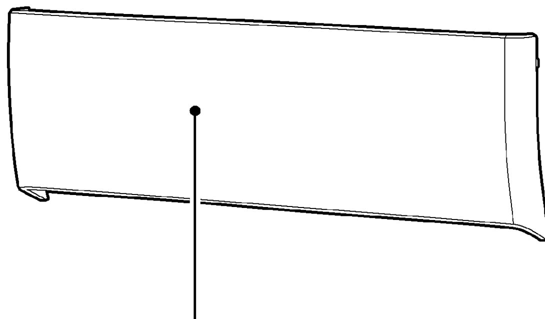
●フィルターそうじを「入」に設定することをおすすめします。

■汚れの気になるとき

そうじき または 水洗い

中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、日陰でよく乾かす。

＊フィルター掃除でエアフィルターの油汚れやタバコのヤニは取りきれない場合があります。



前面パネル ▶38, 39ページ

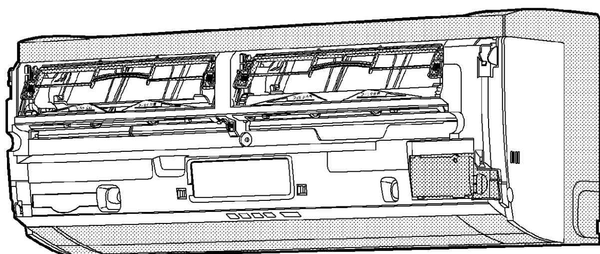
汚れの気になるとき

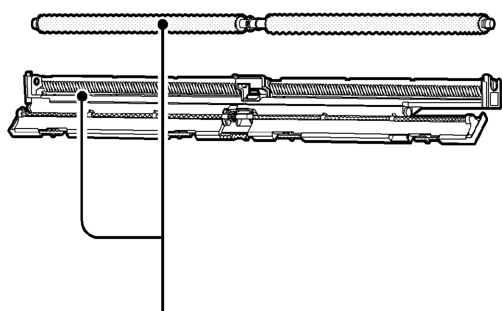
ふきとり または 水洗い

おそうじサイン

本体のおそうじランプが点滅し、停止中にリモコンに表示されます。

リモコン表示	内　容
ダストボックス おそうじ	●約10年以上運転する、またはダストボックス内にホコリがたまり、ダストブラシが回らなくなったら表示されます。 フィルター自動掃除「入」で、約１日に一度のフィルター掃除運転をした場合。 **おそうじランプが点滅中、または「ダストボックスおそうじ」サインが表示されているときは、フィルター掃除運転できません。**





ダストボックス、
ダストブラシ ▶34～37ページ

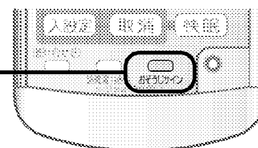
本体のおそうじランプが点滅したら
ダストボックス、ダストブラシの **掃除を行う**

リモコンに
ダストボックス おそうじ が表示されます。

おそうじサインリセット

■**お手入れ後、電源プラグもしくはブレーカーを入れ、運転しない状態でリモコンをエアコン本体に向けて**

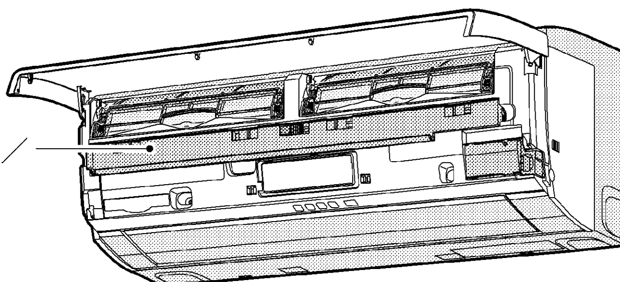
おそうじサイン **を約２秒間押す。**



●おそうじサインが消えます。

⚠注 意

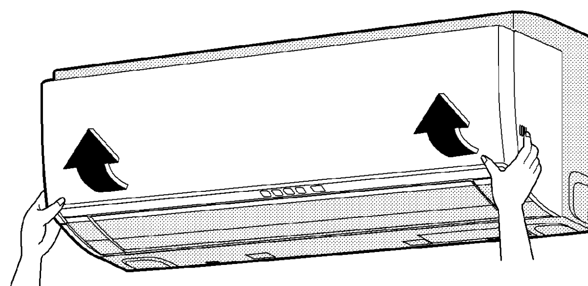
- ●お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
- ●室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。



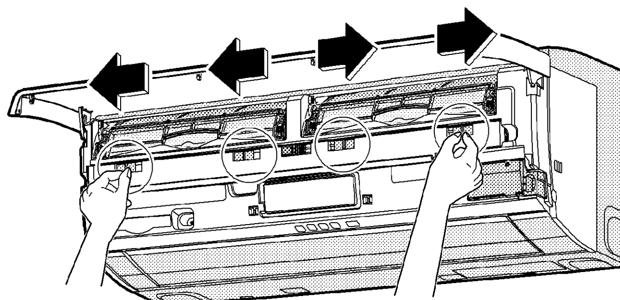
ダストボックスの取外し

1 前面パネルを開ける。

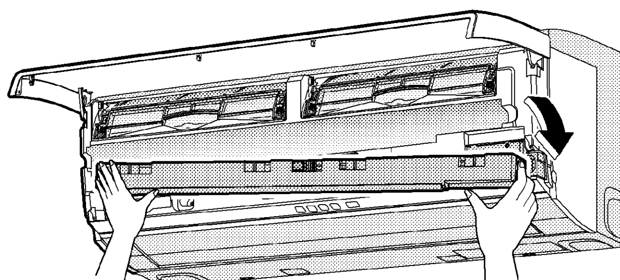
●パネルの両側に指をかけ、パネルが止まる位置まで開けます。



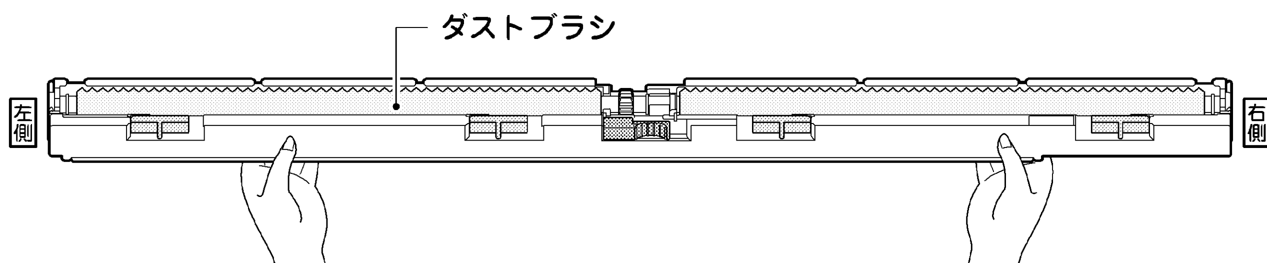
2 黄色のツマミ（4ヵ所）を解除側へスライドさせる。



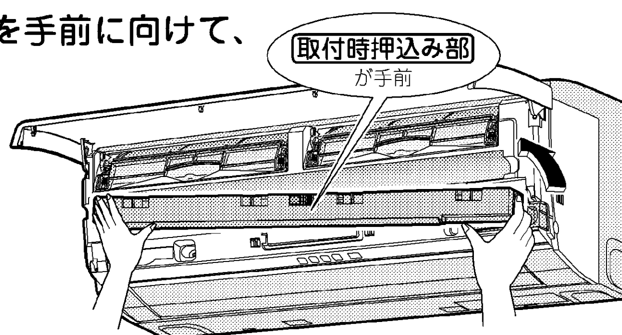
3 ダストボックスの両側にあるくぼみに指をかけ、ゆっくり取り外す。



ダストボックスの取付け



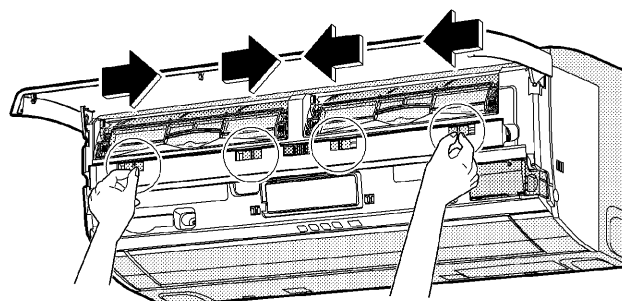
1 ダストボックスの 取付時押込み部 を手前に向けて、ダストボックスを両手で持ち、両側のくぼみに合わせて挿入する。



2 取付時押込み部 を「カチャッ」と音がするまで押し込む。

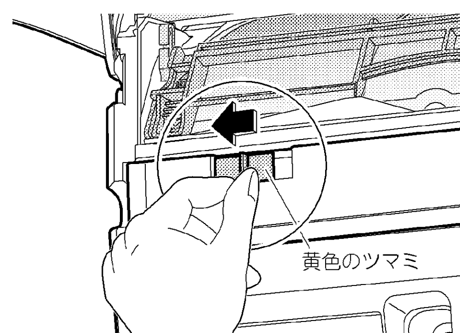
ダストボックスが奥まで入っていないと、フィルター掃除運転時にフィルターが引っかかり、正常にフィルター掃除運転を行いません。

3 黄色のツマミ（4ヵ所）をロック側へスライドさせる。



■ダストボックスが取付けできない場合は

「カチッ」と音がするまで黄色のツマミ（4ヵ所）を解除側にスライドさせ、もう一度、ダストボックスを手のひらで強く押し込んでください。
最後に黄色のツマミ（4ヵ所）をロック側へスライドさせてください。



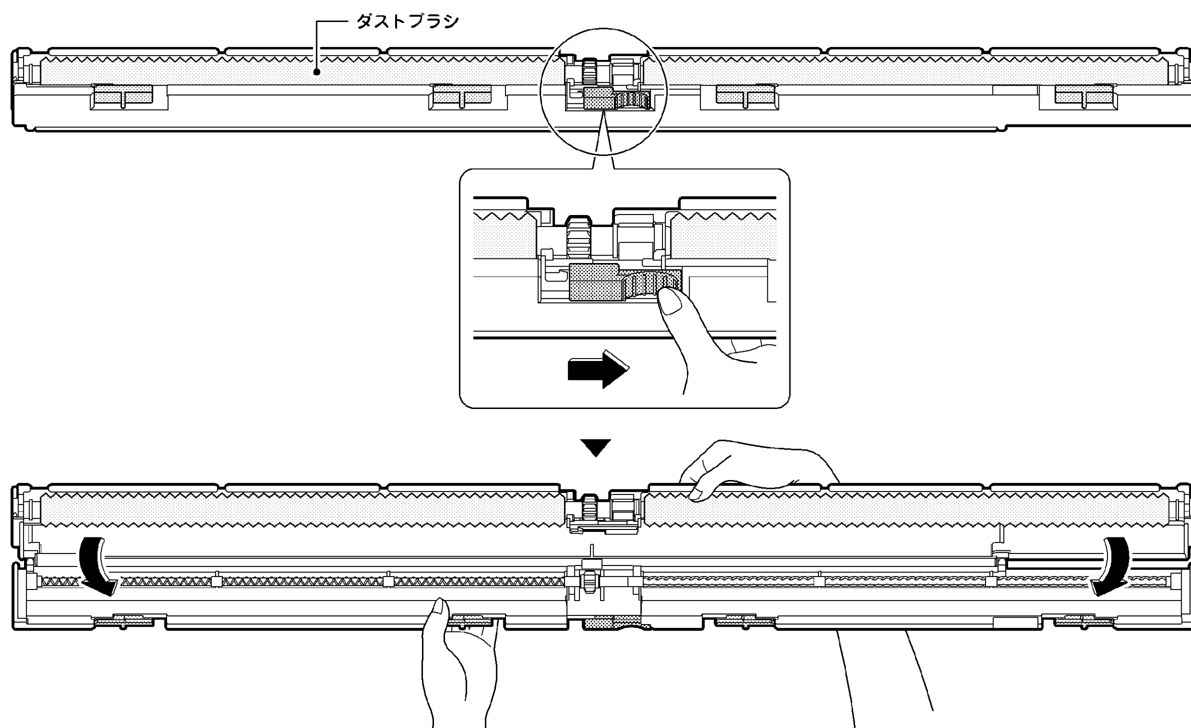
■ダストボックスのお手入れ後

ダストボックスおそうじサインが表示されている場合は、おそうじサインをリセットしてください。▶33ページ

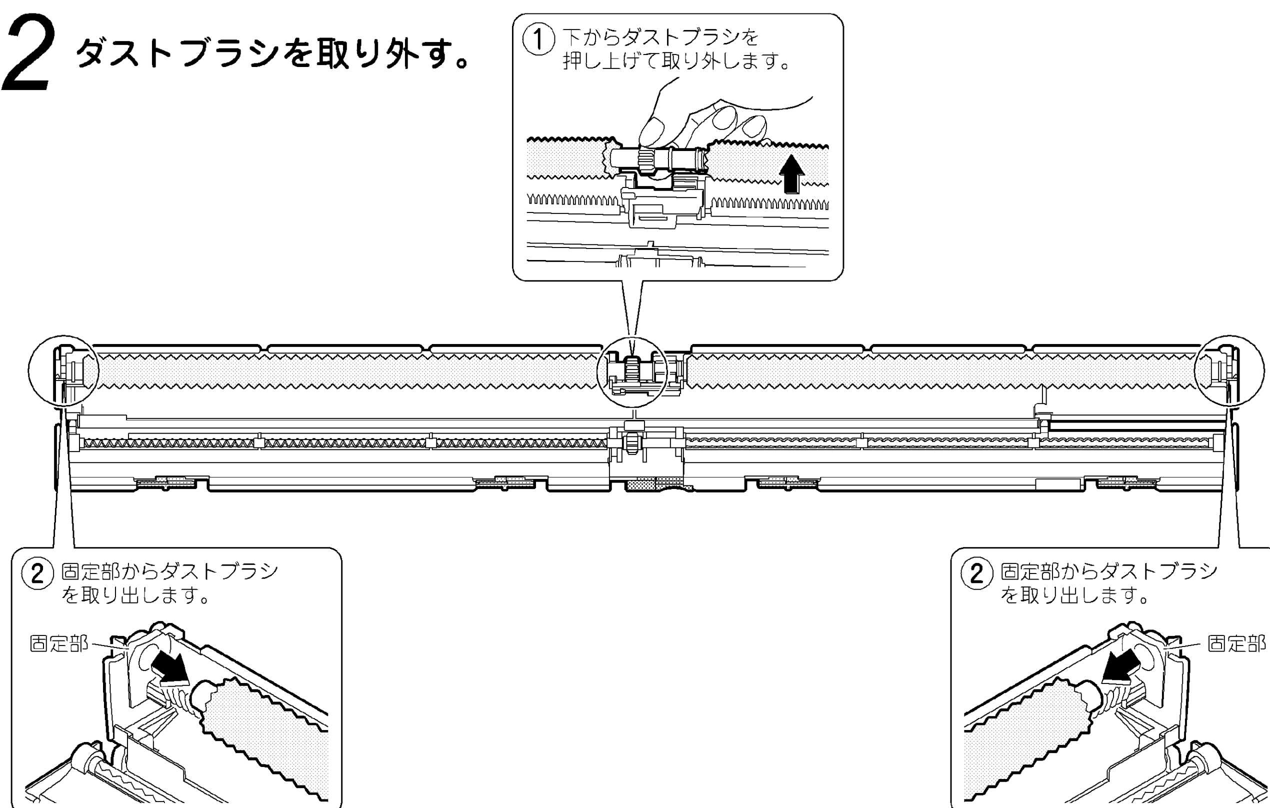
快適に使い続けるために

掃除を行う　ダストボックス内部とダストブラシの掃除を行ってください。

1 青色のツマミを解除側へスライドさせ、ダストボックスを開ける。



2 ダストブラシを取り外す。



3 ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る、または水洗いし、日陰でよく乾かす。

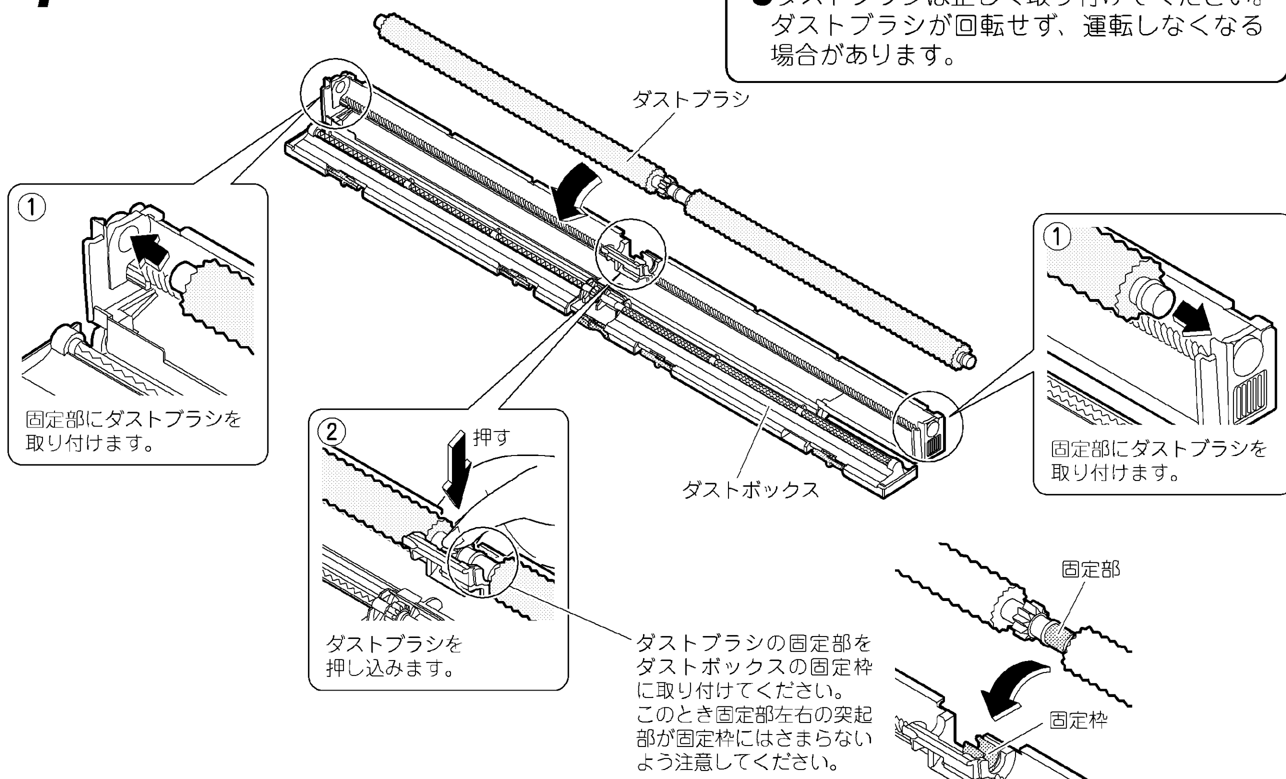
⚠注 意

●40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき粉、タワシなどのかたいものは使わないでください。

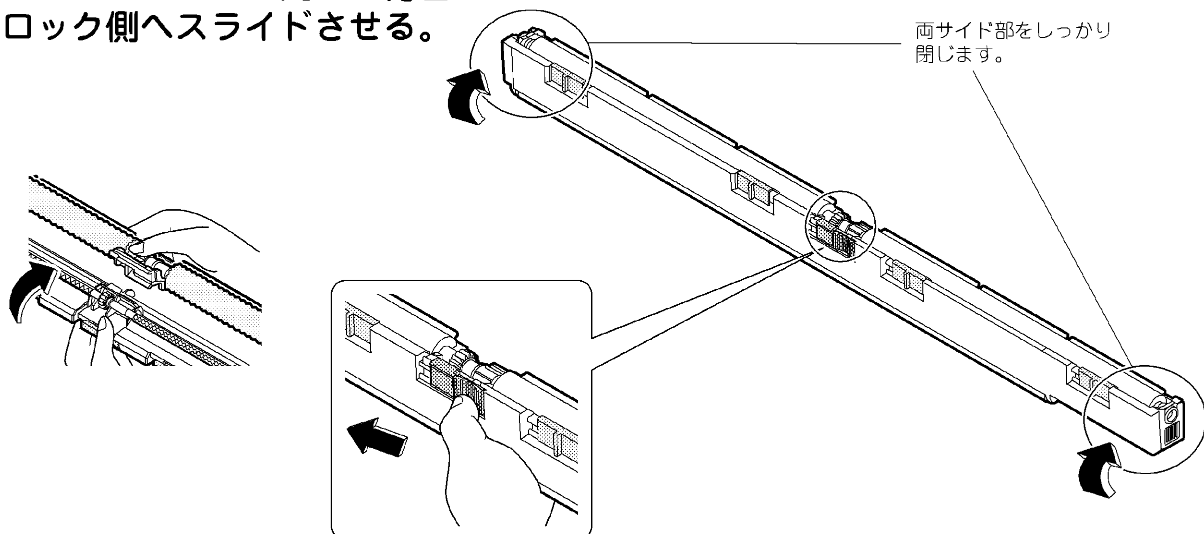
4 ダストブラシを取り付ける。

⚠注 意

●ダストブラシは正しく取り付けてください。ダストブラシが回転せず、運転しなくなる場合があります。



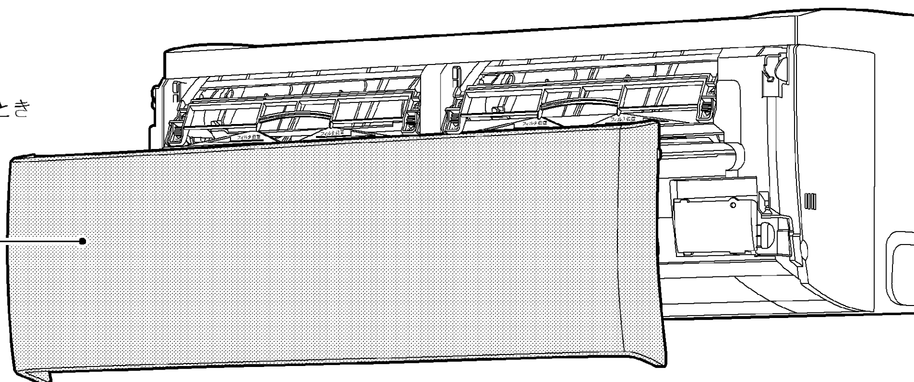
5 ダストボックスを閉じ、青色のツマミをロック側へスライドさせる。



快適に使い続けるために

お手入れのしかた

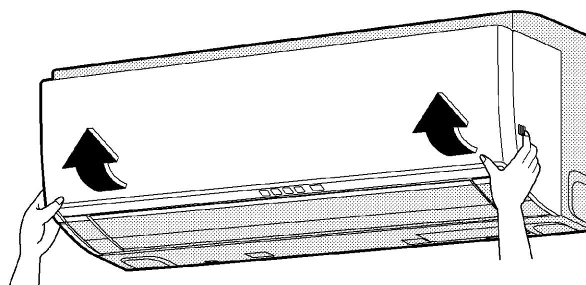
⚠注 意
●お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
●室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。



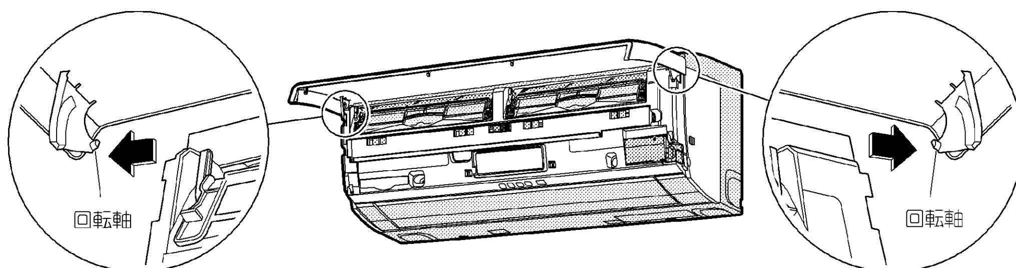
前面パネルの取外し

⚠注 意
●必ず運転を停止した状態でパネルを開けてください。

1 前面パネルを開ける。
●パネルの両側に指をかけ、パネルが止まる位置まで開けます。



2 前面パネルを外す。
●さらに前面パネルを開きながら、回転軸を外側へ押し広げ、前面パネルを外します。（左右共）



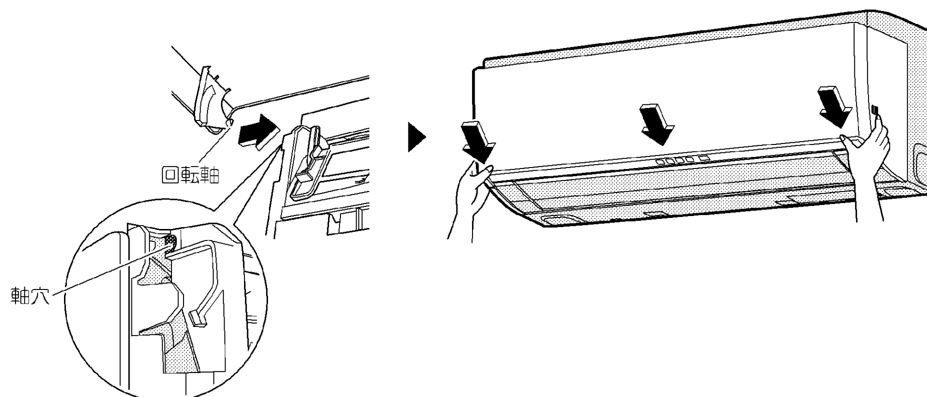
⚠注 意

●前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
●前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。
●40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき粉、タワシなどのかたいものは使わないでください。
●前面パネルは、確実に取り付いていることを確認してください。
●前面パネルは、やわらかい布でふいてください。かたい布でふくと傷が付くことがあります。

前面パネルの取付け

1 前面パネルを取り付ける。

●前面パネルの左右の回転軸を軸穴に合わせて片方ずつ差し込み、そのままゆっくりパネルを閉じます。
（前面パネルは両端を押した後、真ん中を押します。）



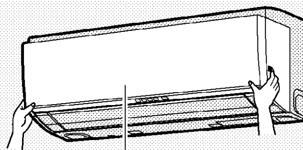
前面パネル・室内ユニット・リモコンのお手入れ

	お手入れのめやす／お手入れのしかた	注意
前面パネル	都度 ●水または中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふきます。 ●水洗いをした場合は、水気をよくふき取り、日陰で乾かします。	● 40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき粉、タワシなどのかたいものは使わないでください。
室内ユニット	都度 ●やわらかい布でからぶきします。	
リモコン		

前面パネルを開ける。

●パネルの両側に指をかけてパネルを開けます。

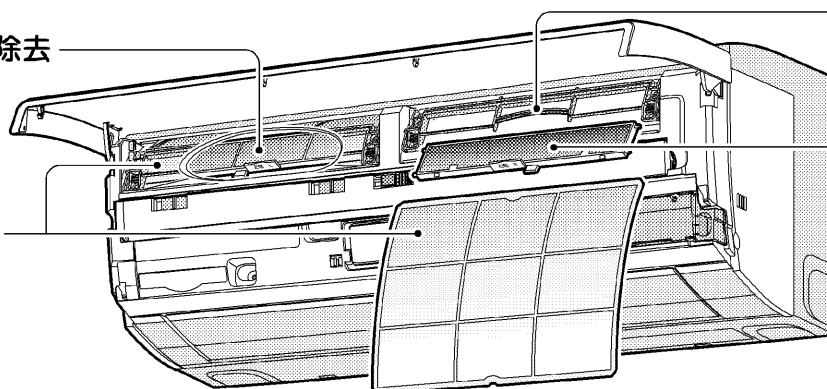
お手入れしにくい場合は、前面パネルを外してください。



⚠注意

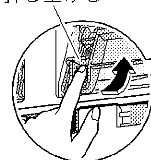
●お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

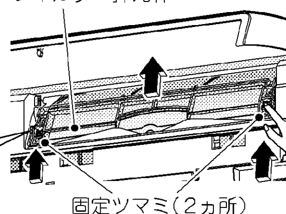
●室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。



フィルター部の取外し

1 黄色の固定ツマミ（2ヵ所）  部を奥に押しながら解除側（上方向）へスライドさせ、フィルター押え枠を開ける。

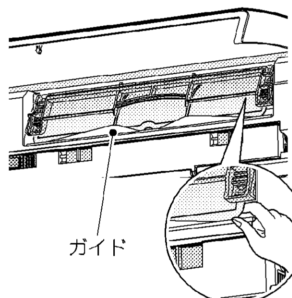


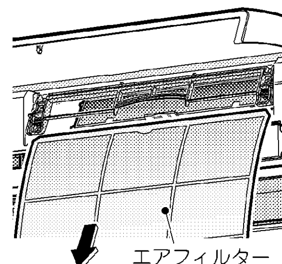


2 エアフィルターをガイドから外し、引き出す。

●エアフィルターの下部に指を入れ、本体ガイドから外します。

●下方向に引き出します。

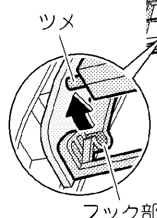


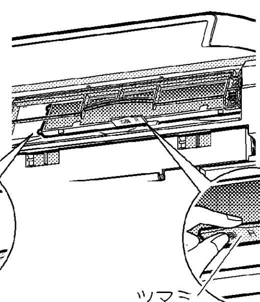


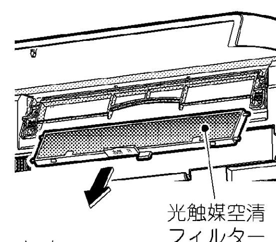
3 光触媒空清フィルターと銀除菌・アレル除去フィルターを引き出す。

●ツマミを持ちフック部から外して下方向へ引き出します。

●光触媒空清フィルター（右側）、銀除菌・アレル除去フィルター（左側）です。



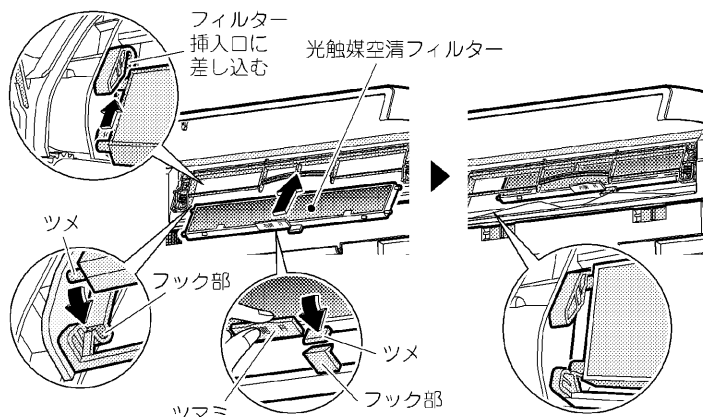




フィルター部の取付け

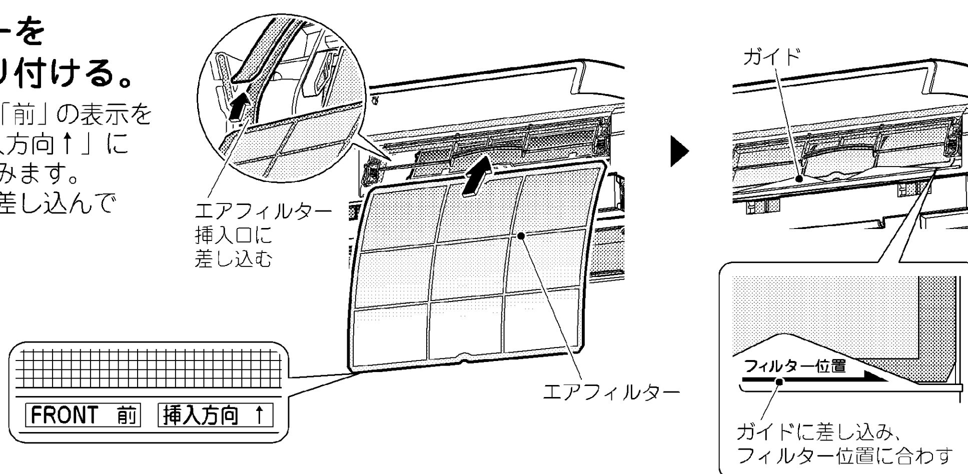
1 光触媒空清フィルターと銀除菌・アレル除去フィルターを取り付ける。

- 光触媒空清フィルター（黒色）は右側、銀除菌・アレル除去フィルター（灰色）は左側に取り付けます。
- ツメをフック部へかけて取り付けます。

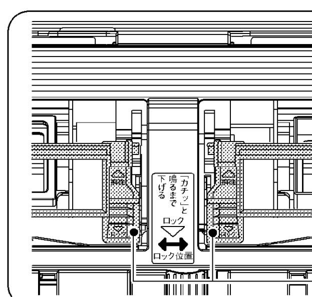


2 エアフィルターをもとどおり取り付ける。

- エアフィルターは「前」の表示を手前にして、「挿入方向↑」にしたがって差し込みます。
- 本体ガイドに必ず差し込んでください。

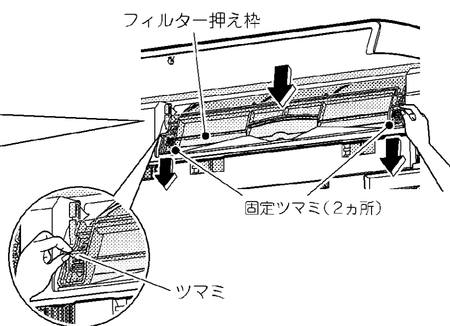


3 黄色の固定ツマミ（2ヵ所）をロック側（下方向）へスライドさせ、「カチッ」と音がするまで下げる。



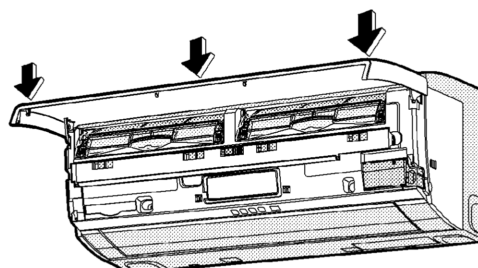
フィルター押え枠（黄色）の下端をロック位置【⟷】に合わせてください。
フィルター押え枠の固定ツマミ（左右各2ヵ所）を閉じる際は、押え枠が浮かないよう押さえつけながら、「カチッ」と音がするまで下げてください。
ロックがされていないと、フィルター掃除運転中にフィルターが引っ掛かり正常にフィルター掃除運転を行いません。

フィルター押え枠



4 前面パネルを閉じる。

- 前面パネルは両端を押した後、真ん中を押します。



5 手動でフィルター掃除運転を行う。▶31ページ

- エアフィルターが正しく動作されているか確認を行います。

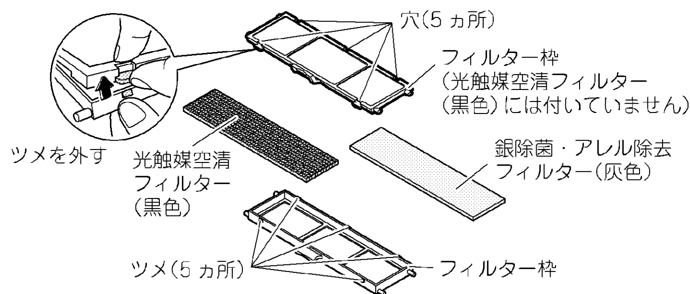
交換のしかた

交換のしかた

光触媒空清フィルター／銀除菌・アレル除去フィルターの取外し・取付け ▶40, 41ページ
ダストブラシの取外し・取付け ▶34〜37ページ

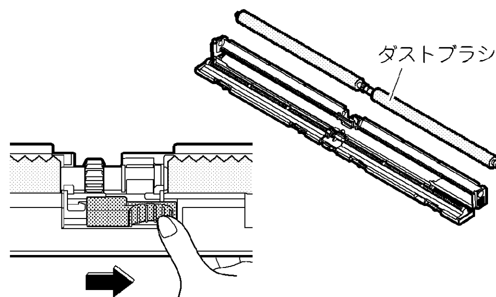
光触媒空清フィルター／銀除菌・アレル除去フィルター

●フィルター枠のツメ（5ヵ所）を外し、新しいフィルターと取り換える。
●光触媒空清フィルターはひし形のため、裏表があります。
●衣服が汚れないよう注意してください。



ダストブラシ

●ダストボックスを開けて新しいダストブラシと取り換える。



●光触媒空清フィルター（材質：紙）は燃えるゴミとして処分してください。
●銀除菌・アレル除去フィルター（材質：ポリエステル／アクリル繊維）とダストブラシ（材質：ポリエステル／ナイロン／アルミニウム）は不燃物ゴミとして処分してください。
詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

お知らせ

●長期間のご使用で汚れがひどくなった場合は交換をおすすめします。

品　名	品　番	交換のめやす
光触媒空清フィルター（1枚） ＋ 銀除菌・アレル除去 フィルターセット（1枚）	枠付 KAF002A41S	約10年
ダストブラシ	KAB002A4	

■光触媒空清フィルター、銀除菌・アレル除去フィルターとダストブラシは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。▶53ページ



0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

■各部品が汚れたまま使用すると
●空気清浄効果が得られません。
●脱臭効果が得られません。
●お掃除能力が落ちます。
●ニオイが発生することがあります。